

平成 19 年賃金構造基本統計調査（全国）結果の概況の訂正について

平成 20 年 3 月 18 日に公表した「平成 19 年賃金構造基本統計調査（全国）結果の概況」の一部に誤りがありました。お詫びして下記のとおり訂正いたします。

正 誤 表

P 5 <誤>

(2) 学歴別にみた賃金

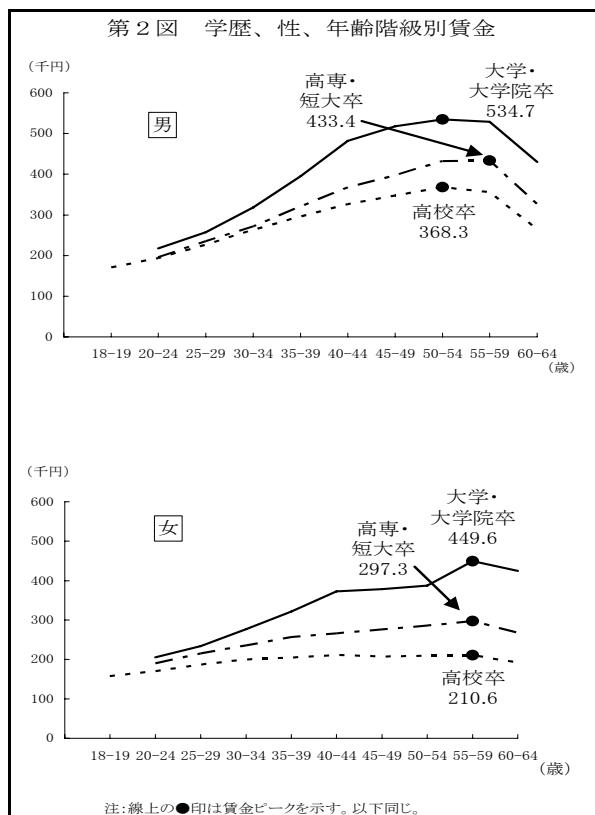
学歴別に賃金がピークとなる年齢階級をみると、男では、大学・大学院卒及び高校卒が 50～54 歳、高専・短大卒が 55～59 歳、女では大学・大学院卒、高専・短大卒、高校卒のいずれも 55～59 歳となっている。

<正>

(2) 学歴別にみた賃金

学歴別に賃金がピークとなる年齢階級をみると、男では、大学・大学院卒及び高校卒が 50～54 歳、高専・短大卒が 55～59 歳、女では大学・大学院卒及び高専・短大卒は 55～59 歳、高校卒は 40～44 歳となっている。

<誤>



<正>

